

## 海外安全対策情報 2020年第2四半期（4～6月）

在ブルガリア日本国大使館

### 1 社会・治安情勢及び一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### （1）犯罪情勢の概況

ブルガリアの犯罪発生件数は近年減少傾向にあり、2019年の犯罪総数は2010年の約6割にまで減少しました。しかし、その一方で、日本と比較すると依然として犯罪発生率は高く、人口10万人当たりの発生件数では、犯罪総数は日本の約2倍、殺人は約4倍、強盗は約1.4倍となっています。

外国人観光客を特に狙った凶悪犯罪の発生は認められませんが、首都ソフィア中心部におけるスリや置き引きは依然多発しており、注意が必要です。外出時には常に防犯意識を高く持ち、携行品から目を離さないように十分注意して下さい。

#### （2）邦人被害犯罪の発生状況

この期間における邦人被害の犯罪は認知していません。

### 2 テロ・爆弾事件発生状況

発生していません。

### 3 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人が被害に遭った事件は認知していません。

### 4 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は基本的に良好で、特段の問題点は報告されていません。

以上